

補助金対象事業報告書 (平成25年度)

団体名	NPO法人久我山からー (平成 25 年 5 月設立)
事業名	高齢者在宅生活サポート事業
事業(該当区分に)	1. <u>活動促進事業</u> 2. 協働事業 3. 若者活動事業 4. 地域活動チャレンジ事業

1 事業の目的

目的	地域の高齢者が、割高な実費や介護保険に頼ることなく、生活上のちょっとした不安や不足を解消することで、より安心して生活できるようになること。また、事業の中での(お年寄りとボランティアなど)個人と個人の絆から、孤立感の軽減や生きがいの再発見につなげること。
----	--

2 事業の実施状況

	事業計画	事業実施結果
実 施 状 況	実施対象者・対象人数(延べ人数) 実施対象者: 近隣高齢者全般 対象者人数: 30人 延210人(30人×7ヶ月)	実施対象者: 近隣高齢者全般 対象人数: 15人延103人 (9月:2人 10月:9人 11月:19人 12月:15人 1月:19人 2月:24人 3月:15人)
	実施内容 短時間生活サポート 15分未満でできる内容の生活上の手伝い 寄り添いサポート 話し相手と必要な手伝い ちょこっとお出かけサポート 近隣への外出のサポート	短時間生活サポート 15分未満でできる内容の生活上の手伝い 寄り添いサポート 話し相手と必要な手伝い ちょこっとお出かけサポート 近隣への外出のサポート
	実施場所 実施対象者の自宅及び久我山周辺	実施対象者の自宅及び久我山周辺(一部その他杉並区内)
	実施回数・スケジュール 実施予定回数: ご希望に添う形で随時 スケジュール: ~8月 宣伝活動 9月~ 随時実施	随時、連絡によるご利用の希望に対し対応した。
	実施体制(従事した人員数・設備等) 必要人員: 2~5名(別途ボランティアも活用) 設備: 事務所体制の初期費用、損害保険、傷害保険	人員: ボランティア・スタッフ 8名 設備: 保険は現存の保険で対応できるとのことで未加入

自 己 評 価	事業は当初の予定どおり実施できましたか。
	事業開始年度としては概ね実施できた。
	[自己評価] <input type="checkbox"/> できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった

3 実施事業の効果・成果 及び 自己評価

		事業計画時	事業実施後
効果・成果 及び 自己評価	当初予定したニーズがありましたか。		
		平成18年より久我山を中心に介護保険の訪問介護(ホームヘルパー)事業及び居宅介護支援(ケアマネジャー)事業を行っている中で、日常のちょっとした支援があれば、介護保険に頼らずとも、安心して生きがいのある生活ができる可能性のある方々が多数いらっしゃると思っている。	当初のニーズの把握の通り、ニーズはあった。利用者からの反応は、非常に良好であった。
	〔自己評価〕		
	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> 概ねあった <input type="checkbox"/> あまりなかった <input type="checkbox"/> ほとんどなかった		
	地域の特性を活かした活動になりましたか。新たな問題提起ができましたか。		
		町内会・商店会などの諸団体の活動が活発であり、高齢者が地域の担い手として活躍できる可能性のある久我山で、「2025年問題」を踏まえつつ、生活のちょっとした支援、個々の生きがいのきっかけづくり、それらのつながりにより、元気な高齢者が増え、彼らが主体として街づくりに参加する可能性を提示できればと考える。	地域への働き掛けや、個々のつながりとそれによる地域の担い手づくりといった活動はできなかった。
〔自己評価〕			
<input type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどできなかった			
当初想定した「期待される効果」をあげることができましたか。			
	割高な実費や介護保険に頼ることなく、生活上のちょっとした不安や不足を解消することで、より安心して生活できるようになり、事業中での(お年寄りボランティアなど)個人と個人の絆から、孤立感の軽減や生きがいの再発見につながることを期待できる。	利用者からは、割高な実費や介護保険以外の支援としての評価は得られた。電話をすればすぐに来てくれるという使いやすさもあり、ちょっとした不安や不足の解消、より安心できる生活、生きがいの再発見には寄与できた。	
〔自己評価〕			
<input type="checkbox"/> できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった			
今回行った事業を通して、理解者や支援者は広まりましたか。			
	実際にご利用いただいた方からはご理解いただいている。(興味を持ち、必要になったらお願いしたいといった潜在的な利用者も増えた。) 公的な機関との関係は、地域包括支援センター・ケア24久我山のご理解があり、何件か紹介いただいた。今後ともこの関係は継続できると思う。 他の公的機関やNPO他諸団体との連携は、それほど進まなかった。		
〔自己評価〕			
<input type="checkbox"/> 広がった <input checked="" type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> 広がらなかった			

4 事業の公開と「杉並区NPO支援基金」の普及啓発活動はできましたか。

普及活動等	パンフレットの配布や区報により周知、公開した。 「杉並区NPO支援基金」の助成事業である旨については、パンフレットに記載し周知した。
-------	---

5 今後の課題と活動について

今後の課題と活動	活動の継続と普及のためには、ボランティアの確保、育成が必要と考える。 そのため、地域交流スペースを活用し、より認知度を上げ、興味を持っていただくようにしていきたい。
----------	---

6 活動状況について

活動実績

短時間生活サポート

はがき投函、年賀状印刷出し・受け取り、施錠確認、荷物の上げ下ろし、雪かき……(5分)
衣替え、電球交換・掃除、家具の移動、カーテンレール取り付け
買い物、大掃除、薬受け取り、紹介状受取、確定申告書提出 ……(15～60分)

寄り添いサポート

見守り、話し相手 ……(30～720分)

ちょこっとお出かけサポート

荻窪病院、浴風会病院、(近隣の)診療所、皮膚科、整骨院、美容院、散歩、一緒に買い物 ……(30～270分)

具合が悪く困っていたので、とても助かった。

自分ではできないので助かる。

ちょっとの事でも頼めて有難い。

こんな安く頼めるの？

家族に頼めないのが助かった。

お陰さまで体調が良くなりました。

馴染みの所に通い続けられて嬉しい。

事業を続けてね！



7 収支決算

事業費	310,926	補助金額	150,000
-----	---------	------	---------

収入		予算額	決算額	決算額内訳
	団体負担金	100,000	6,326	団体負担金 6,326円
	参加費・資料代等	105,000	154,600	利用者負担金 (9月2,500円 10月11,600円 11月25,300円 12月39,500円 1月32,900円 2月23,300円 3月19,500円)
	その他の収入			
	NPO支援基金助成	200,000	150,000	
	計	405,000	310,926	

支出	費目	予算額	決算額	決算額内訳
	報償費			
	旅費			
	備品費・消耗品費	300,000	143,000	電動自転車 @93,000×1台 パンフレット作成料 25,000円×2回
	役務費	55,000	63,926	通信費 (電話代) 7月分27,835円 (電話設置費込み) 8月分4,090円 9月分4,527円 10月4,353円 11月4,901円 12月4,883円 1月4,993円 2月5,600円 3月2,744円
	使用料・賃借料		44,000	物品等使用料 (消耗品、PC、コピー機等機器類) @5,500円×8カ月 (消耗品費3,000円 機器類2,500円)
	その他の経費	50,000	60,000	ボランティア費 @300/30分 (9月900円 10月4,500円 11月10,500円 12月17,100円 1月12,300円 2月8,100円 3月6,600円)
	計	405,000	310,926	